

# 公安委員会定例会議開催状況

1 開催日 令和元年11月13日(水)

2 開催場所 警察本部公安委員会室

3 出席者

(1) 公安委員会

石田委員 宇敷委員

(2) 警察本部

本部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長  
情報通信部長 首席監察官 警察学校長

監察官 特殊詐欺抑止対策室長 刑事企画課長 特殊詐欺組織解明指導官  
交通安全対策室長 交通指導課長 交通規制課長 運転管理課聴聞官

4 議事の概要

(1) 報告事項

ア 第33回危険業務従事者叙勲伝達式の実施について

警察本部から、「令和元年11月15日、県庁昭和庁舎において、第33回危険業務従事者叙勲伝達式を実施する。」と報告があった。

イ 交通事故発生状況について(令和元年10月末・概数)

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から、「高速道路における交通事故防止対策として、運転者に注意を促す赤色灯が有効と考えるが、さらなる設置はできないか。」と質問があり、警察本部から、「現在、深夜から早朝に重点を置いたパトカーによる警戒を強化している。県内の高速道路では関越自動車道上に赤色灯が設置されているのは承知しているが、他の路線においても道路管理者に対して適切な場所への設置を呼びかけていきたい。」と回答があった。

ウ 群馬県国際連絡協議会定例会の開催について

警察本部から、「来日外国人の安全確保、不法就労等防止、国際テロの未然防止等の取組を地域による温度差なく活性化させることを目的として、令和元年11月18日、警察本部において、県内各地区の国際連絡協議会の委員が参加する群馬県国際連絡協議会定例会を開催する。」と報告があった。

委員から、「どのような企業が本協議会に加入しているのか。」と質問があり、警察本部から、「海外に支店や工場を持つ企業や外国人を技能実習生として受け入れている企業などである。」と回答があった。

エ 非違事案に伴う職員の処分について（令和元年10月分）

警察本部から、上記の件について報告があった。

オ 特殊詐欺の現状と対策について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から、「特殊詐欺の新たな手口として被害者方を訪問して、キャッシュカードをすり替える窃盗が増えていると聞いたので、今後も金融機関と連携した被害防止対策を推進してもらいたい。」と意見があった。

カ 刑法犯の認知・検挙状況について（令和元年10月末）

警察本部から、上記の件について報告があった。

## (2) 決裁事項

ア 地域交通安全活動推進委員制度関係の公安委員会の権限に属する事務の専決状況等について（令和元年度上半期）

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

イ 交通指導課関係の公安委員会の権限に属する事務の専決状況について（令和元年第3四半期）

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

ウ 新設信号機関連の交通規制について

警察本部から、県内4警察署管内における新設信号機関連の交通規制について説明があり、決裁した。

エ 行政処分の意見聴取結果について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案12件の意見聴取結果及び5件の聴聞結果について説明があり、決裁した。また、次回の意見聴取等の実施予定について説明があり、決裁した。